

葵製作所が「技術向上プロジェクト」

総合板金加工工業の葵製作所（東京都八王子市、社長・長谷川薫氏）は、品質方針の共有を徹底する一環で「技術向上プロジェクト」に取り組んでいる。社員主導で企画・運営する中、各部署から集まったメンバーで構成するチームが課題の製作物を手掛けることで、ものづくりに対する理解を深め、さらなる一体



4回目の今年はグループワークを導入

社員主導で研さんの場、品質方針の共有徹底

感の醸成に生かす。4回目の今年は、工場で使用する台車づくりに挑戦。10月にかけて週2回、3チームに分かれてフレームの本組みから矯正、仕上げまでの工程に携わる。経験豊富な社員が指導役を務めるとともに、チームごとに工夫した点などを明らかにし、全社的な研さんの場につなげる。

一段と活発なコミュニケーションを目指し、今回は初めてグループワークを取り入れている。初日の8月29日には、メンバーが出し合ったアイデアを基に図面を書き、部材の寸法を拾い出すなどし、フレーム製作に向けた準備を進めた。

